

異才発掘プロジェクト

ROCKET

体験型トップランナートーク in 館林

2020/11/29 (日) 向井千秋記念子ども科学館 (受付: 13:30~)

館林市と東京大学先端研は豊かな個性に着目した新たな教育を目指した事業の一環として、東大の異才発掘プロジェクト ROCKET のプログラムであるトップランナートークを館林の子どもたちにも聞く機会をお届けします。世界で活躍するトップランナーの言葉には、世の中の最先端を走り未来を切り拓く強烈なメッセージが込められています。その言葉は自分の好きなことに突き進んでいく子どもたちが前に歩き始めるための背中を押してくれる勇気となるでしょう。



体験型トップランナートーク 14:00~16:00

定員: 20名 (先着順) 対象: 館林市内在住の小学4年生~中学3年生

檜山 敦「バーチャルとリアルの境界線」

1999年よりファッションデザインの視点も含めてウェアラブルコンピュータを用いた複合現実感技術の研究を始める。テクノロジーの社会展開に関心を持ち、ウェアラブルコンピュータ、複合現実感技術、ロボット技術を活用した、ミュージアムガイドシステムや、高齢者の社会参加・就労を支援するシステムの研究開発を展開している。Tweed Run Tokyo 2013 ベストドレッサー賞、Tweed Run Nagoya 2014 ベストドレッサー賞等受賞、著書に『超高齢社会 2.0 ~ クラウド時代の働き方革命 ~』(平凡社新書)

お申込み方法:



左のQRから読み取れる科学館のHPからお申込みください。

申し込み開始:

11月7日(土) 9:00~

会場:

向井千秋記念子ども科学館
〒374-0018 群馬県館林市城町2-2

アクセス:

<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/kagakukan/>

お問い合わせ先:

向井千秋記念子ども科学館 0276-75-1515